

ACT-140D デジタル最高最低温度計・冷蔵庫用温度計

取扱説明書

このたびは、当社のデジタル温度計をお求めいただきましてまことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、末永くご使用いただくために、事項をお守りください。本文内の△(危険)は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避けるための記号です。また、△(警告)は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用いただくための記号です。

△危険

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

△危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

また、使用済みの電池は直ちに破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中に入れてください。

備考

冬季間の室外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなる場合があります。暖房器具などの周辺でのご使用は、本体のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

△警告

直射日光のあたる場所でのご使用、夏季の車内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

防水について

△警告

本体は、防水構造ではありません。屋外での測定時の雨、雪などの天候のとき、あるいは、プールなど、水がかかりやすい場所での測定時は、本体の防水には十分注意してください。

尚、センサ部分のみ防水構造になっています。

メンテナンス

△警告

不具合が生じたときは、弊社、または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

■特長

- 温度・(IN/OUT)の値をデジタルで表示します。
- 温度の最大・最小値を、簡単なスイッチ操作で、表示部に呼び出すことができます。
- 本体はスリムなハンディ型です。
- 壁面に固定できるハンディ型です。
- スタンド付です。

■仕様

測定範囲：-50～+70℃(OUTセンサ)

分解能：0.1℃

測定精度：±1℃(0～+40℃)
±2℃(上記以外)

サンプリング：5秒/回

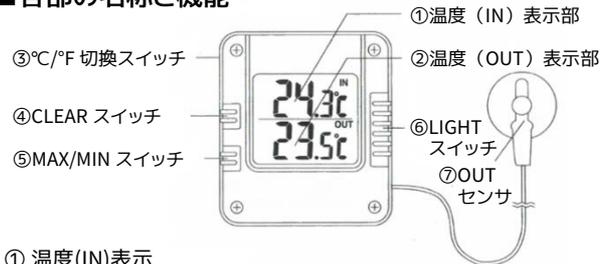
使用温湿度：0～+43℃、80%RH

保存温湿度：-20～+60℃、70%RH

電源：単4電池1個

寸法・重量：70(W)×79(H)×16(D)mm、約80g

■各部の名称と機能



- ① 温度(IN)表示
本体内部のセンサで測定した温度を表示します。
- ② 温度(OUT)表示
外部(OUT)センサで測定した温度を表示します。
- ③ ℃/°Fスイッチ
温度の単位、℃(摂氏)と°F(華氏)の表示を切替えます。日本国内で"℃"が使用されていますので"℃"に設定してご使用ください。
- ④ "CLEAR"スイッチ
温度の最大/最小メモリをクリアするのに使用します。
- ⑤ "MAX/MIN"スイッチ
自動メモリしたIN/OUT両方の温度の最大/最小値を呼び出すのに使用します。
- ⑥ "LIGHT"スイッチ
バックライト点灯するのに使用します。
- ⑦ 外部(OUT)センサ

■温度の測定

本器は、IN/OUT両方の温度を同時に表示します。本体内部のセンサで"IN"の温度を測定し、外部(OUT)センサで"OUT"の温度を測定します。尚、外部センサは防水なので水の中に入れても使用することができます。

■最大/最小値メモリ、呼出し機能

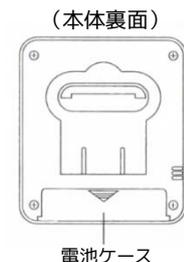
IN/OUTの温度の測定データ(最大/最長値)は、自動的にメモリされており、そのデータは"MAX/MIN"スイッチを押すことにより表示部に表示することができます。"MAX/MIN"スイッチを一回押すと内部(IN)センサで測定した最大/最小値を表示します。二回押すと外観(OUT)センサで測定した最大/最小値を表示します。この時に、もう一回このスイッチを押すと、温度測定モードに戻ります。また最大/最小値表示は約5秒で自動的に温度測定モードに戻ります。※MAX/MINメモリの値をキャンセルには、それぞれのメモリを呼出して、"CLEAR"スイッチを押します。

■バーンアウト表示

"HI"などのバーンアウト表示になるときは、センサが断線しているか、あるいは測定範囲を超えた環境にあると考えられます。このときは電池を交換し、現在の測定環境が測定範囲を越えていないかどうかを確認し、表示可能な測定環境で測定を行ってください。

■電池の交換

電池電圧が低下して、表示が薄くなる、表示されなくなる、誤表示が発生した等の症状を示した時は、速やかに電池を交換してください。電池は単4電池(UM-4,1.5V)1個を使用しています。



- ① 左図のように、電池ケースを矢印の方向にスライドします。
- ② 古い電池を取り出し新しい電池と交換してください。電池の極性(+/-)を正しく装填します。
- ③ 電池ケースを元に戻します。
(注意)
裏ケースのビスは絶対に外さないでください

ANDO 株式会社 安藤計器製工所

〒173-0022 東京都板橋区仲町 31-1
TEL: 03-3973-2330 FAX: 03-3972-3437
Mail: andnet@andokeiki.co.jp

ウェブサイト

安藤計器

検索

www.andokeiki.co.jp